



追分高校です54

平成28年度入学式 大きな希望と 夢を胸に抱いて

4月11日、平成28年度入学式が挙行されました。入試では定員割れることなく、新1年生クラス40名の嬉しい船出となった新年度。宮原淑彰校長から入学を許可された新入生の出身中学校は、地元安平町の17名をはじめ、千歳、恵庭、苫小牧地区の中学校全13校。それぞれの夢と希望を表現させる舞台として追分高校を選んだ新入生は、不安と



新入生誓いの言葉

期待が入り交じる高校生活をスタートさせました。

「新入生誓いの言葉」は、新入生を代表して安平町立早来中学校出身の中西大翔君が行いました。「長いようで短い3年間で、迷ったり苦しんだりすることもあるかもしれないが、友人と協力し合い助け合いながら乗り越えていきたい。高校生活では何事にも積極的に取り組み、部活動と勉強の両立を図りたい。追高生としての誇りと責任を持ち、日々の生活を送ることを誓います」と、夢と希望に満ちた宣誓が追分の丘に響き渡りました。



29名の大校歌隊

校歌隊による校歌紹介
先輩から新入生へエールを込めて

追高は入学式の式次第に「校歌紹介」があります。追高の校歌を紹介するのは、2、3年生の有志達。今年は29人もの大校歌隊となって、入学式という晴れの舞台で、今日から追高の仲間となる新入生に対して校歌を歌い、歓迎と祝福の気持ちを伝えました。その堂々と胸を張ったステージでの様子は、先輩としての自覚と風格が現れており、ま

た、校歌隊の歌声は、新入生を勇気づける「先輩から後輩へのエール」となりました。過去最大の校歌隊の歌声から受ける、自信に満ちた力強さ。それは連日に渡る春休みの練習の成果でした。「これで自分が入学した時の恩返しできた」という想いは、校歌隊ならではの格別な体験となっています。

「校歌による伝統の継承」は、来年も受け継がれるはず。来年の入学式で、緊張した後輩たちに向かって、今年の先輩方のように堂々と校歌を歌う君たち新入生の姿が大変楽しみです。

▼5月の行事予定

- 6日 生徒総会
- 11日 壮行会
- 13日 スーツ着こなし講座
(3年)
- 16日 模擬面接 (3年)

▶皆さんのご意見をお寄せください◀
北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追校の今」をご覧ください。
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校
追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。
追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。
追高＝一人ひとりを伸ばせる学校